

福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	石村工務店株式会社
代表者名	石村 齊
所在地	812-0034 福岡市博多区下呂服町 5 番 21 号
電話番号	092-291-0063
ホームページ	https://www.ishimura-c.co.jp/

Well-being 向上 に向けた取組み	社内 DX の促進により、従業員の仕事や働き方の選択肢を増やすよう取り組んでいる。		
	<input type="radio"/>	アンケートの 社内共有	<input type="radio"/>

SDGs達成に向けた取組みチェックシート

カテゴリ	チェック項目	3側面該当 環境 社会 経済	具体的な取組	関連する主なSDGs																
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
				1 人権 ・労働	2 環境	3 社会	4 経済	5 文化	6 健康	7 エネルギー	8 資源	9 気候変動	10 水	11 食料	12 産業	13 都市	14 平和	15 不平等	16 多様性	17 パートナーシップ
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境が整備されている。	○ ○ ○	・年齢や身体の状況に関わらず多様な人材が活躍できる職場づくりを促進している。 ・中高年者を積極的に採用している。 ・山笠を組む際の簡単な作業を行ってもらう外国人を受け入れる体制を整備している。						○	○	○									
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。	○ ○ ○	・テレワーク制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・現場への直行直帰ができる体制を整えている。						○	○	○									
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。	○ ○ ○	・育児をしやすい職場環境づくりを行っている。						○	○	○						○			
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。	○ ○ ○	・長時間労働を是正するための具体的な取組みを行っている。 ・有給休暇消費の促進を行っている。 ・健康診断の受診を義務付けている。					○	○	○										
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受け入れ等、職業の学びの場を提供している。	○ ○ ○	・免許取得のための受講料金、資格取得支援を行っている。 ・推薦資格は会社がすべて負担している。 ・人材育成のためにOJT研修を取り入れている。 ・若手や中途採用従業員が相談しやすい窓口を作っている。					○	○	○										
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○ ○ ○	・古紙、金属缶、ガラスびん、プラスチック、電池等について、分別回収ボックスの適正配置等により、ごみの分別を徹底している。 ・現場で出た廃材・産業廃棄物は分別を自社倉庫で管理をし、廃棄物の引き取り業者に全て回収してもらっている。		○	○				○	○					○	○	○		
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギー・再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○ ○ ○	・クール／ウォームピズによる冷暖房の使用抑制など、エネルギーの効率的な利用を行っている。 ・LED照明を導入している。 ・社員にエコドライブ徹底の意識付けを行っている。 ・断熱材、断熱塗料の使用で環境に優しい施工を行っている。						○			○		○	○	○				
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○ ○ ○	・地域の清掃活動を行っています。						○			○		○	○	○	○	○		
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○ ○ ○	・従業員への節水の呼びかけや節水型機器を設置するなどして、節水に努めている。 ・トイレの改修工事を行う際は、節水タイプの便座を設置している。						○											
製品サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。	○ ○ ○	・製品・サービス使用時に想定されるリスクの洗い出しと対策を実施している。 ・現場の安全管理を徹底している。 ・提供するサービスの質を確保するため、問い合わせ窓口の設置やアンケートの実施などにより顧客の意見を聞き、アフターフォローを行う体制も整っている。						○					○						
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○ ○ ○	・自社の事業がどのような社会課題の解決に繋がるかを意識して事業を推進している。 ・山笠の伝統継承のために、富大工の技術継承を意識している。 ・伝統再発見認定証書を保持している社員が所属している。 ・子ども、高齢者、障がい者、外国人など、誰もが使いやすいよう配慮した製品・サービスを提供している。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	○ ○ ○	・個人情報などの保護に関する方針を策定している。 ・情報管理のルールを周知徹底を行う予定である。 ・情報システムへのセキュリティ対策を施している。														○			
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。	○ ○ ○	・法令遵守の重要性を従業員に発信している。 ・建築基準法の周知徹底をおこなっている。 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組み・ルールを整備している。														○			
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。	○ ○ ○	・経営理念を明文化している。 ・経営者が理念を持ち、適時、経営理念・経営目標を社員に説明し、共有している。									○	○					○		
	【事業継続・事業承継】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○ ○ ○	・緊急連絡網を作成し、緊急時の連絡体制を整備している。 ・職人や経営者など後継者の指導・育成に取り組んでいる。									○	○	○	○	○	○	○		